

テーマ：兄弟姉妹の罪に対してどのように私たちは応答すべきなのか？

○兄弟姉妹の罪に対する正しい応答：十個の要素

1. _____に属する者であると覚えること(1a)

▶「兄弟たちよ」(cf. ガラテヤ 1:11; 3:15; 4:12, 28, 31; 5:11, 13; 6:1; 6:18)

※ガラテヤ 1:6

「私は、キリストの恵みをもってあなたがたを召してくださったその方を、あなたがたがそんなにも急に見捨てて、ほかの福音に移って行くのに驚いています。」

※ガラテヤ 3:1

「ああ愚かなガラテヤ人。十字架につけられたイエス・キリストが、あなたがたの目の前に、あんなにはっきり示されたのに、だれがあなたがたを迷わせたのですか。」

※ガラテヤ 5:15, 26

「もし互いにかみ合ったり、食い合ったりしているなら、お互いの中で滅ぼされてしまいます。気をつけなさい。」「互いにいどみ合ったり、そねみ合ったりして、虚栄に走ることをないようにしましょう。」

※ガラテヤ 6:18

「どうか、私たちの主イエス・キリストの恵みが、兄弟たちよ、あなたがたの霊とともにありますように。アーメン。」

※ヨハネ 1:12

「しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」

※ガラテヤ 3:26

「あなたがたはみな、キリスト・イエスに対する信仰によって、神の子どもです。」

※1 ヨハネ 5:1

「イエスがキリストであると信じる者はだれでも、神によって生まれたのです。生んでくださった方を愛する者はだれでも、その方によって生まれた者をも愛します。」

2. _____罪を取り扱うこと(1b)

▶「あやまち」

「(あやまちは)意図的に犯した罪ではなくて、凍結した道路とか危険な小道で、誰に起こるか分からない踏みはずしを意味する言葉である。」(ウィリアム・バークレー師)

▶「陥ったなら」

「この兄弟は、『捕らえられて』しまったのです。彼は罪から逃れようとし、罪を避けようとはしました。しかし、その弱さのゆえに、祈りの欠如、主に勝利を求めなかったがゆえに、捕らえられてしまったのです。」

※ローマ 7:19-20

「私は、自分でしたいと思う善を行わないで、かえって、したくない悪を行っています。もし私が自分でしたくないことをしているのであれば、それを行っているのは、もはや私ではなくて、私のうちに住む罪です。」

3. _____ 兄弟に向き合うこと(1c)

▶「御霊の人である」

※ガラテヤ 3:2

「ただこれだけをあなたがたから聞いておきたい。あなたがたが御霊を受けたのは、律法を行ったからですか。それとも信仰をもって聞いたからですか。」

※ガラテヤ 4:6

「そして、あなたがたは子であるゆえに、神は「アバ、父」と呼ぶ、御子の御霊を、私たちの心に遣わしてくださいました。」

※ガラテヤ 5:16, 18, 25

「私は言います。御霊によって歩みなさい。…」 「しかし、御霊によって導かれるなら、あなたがたは律法の下にはいません。」 「もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。」

※マタイ 18:15

「また、もし、あなたの兄弟が罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。」